

## 2020年度 事業報告書

社会福祉法人大阪キリスト教社会館

## I 本部

2020年度は、コロナ禍の中で事業を進めていかなければならない1年でした。本部としても70周年記念事業を見送り、法人研修も実施することができず、事業及び会計報告、事業計画及び予算案等の必要不可欠な会議のみを開催することとなりました。

門真市、大正区どちらの地域でも、コロナ禍の下で事業をおこなうため、安全対策を第一に考慮しながら進めてきました。

門真地域（医療、介護）では、患者さんや行政等からの支援もあり、安全対策としての消毒薬品、手袋、マスク等を準備することができました。また、それらの備品は大正区の保育園にも届けています。

門真ではコロナの影響により、介護事業の職員から退職者が出たことで、人員の確保が大変な年度末となりました。また診療所では尾崎先生が年末に肺炎で入院し、1月には回復したのですが、3月末までは通勤時の送迎の支援をおこないました。

大正区のめぐみ保育園、千島保育所においてもコロナ禍の下でマスク、消毒等整えながら、保育をおこなうことができました。

2021年度からは、めぐみ保育園の建替えに関する事業を、建築委員会が中心となって、進めていくこととなります。千島保育所ではコロナ対策をしっかりとおこなうことで、行事等を工夫し、見直すことにつながってきました。

上地武理事、池田正幸監事、鈴木めぐみ評議員の3名が、2020年度事業報告・決算評議員会までの任期で退任されます。（上地理事は、沖縄へ赴任、池田監事、鈴木評議員は体調等の事情）

社会館のために長年お働きくださいました。心から感謝とお礼を申し上げます。

## 本部事業報告

4月	イースター特別礼拝（4月23日）
5月	第19回運営員会開催（5月9日） 法人監事監査（5月29日（大正）6月4日（門真）） 第11回理事会開催（2019年度事業報告・決算報告理事会、5月23日）
6月	第3回定例評議員会開催（2018年度事業報告・決算報告理事会、6月13日） 第12回理事会開催（理事長選任、6月13日）
7月	運営委員会開催（7月26日） 法人調書（電子調査票）提出
8月	第20回運営委員会開催（8月1日）
10月	第21回運営委員会開催（10月31日） 法人研修（コロナで中止）
11月	第8回定例理事会（上半期報告11月15日）
12月	第6回評議員会開催（上半期報告12月5日） クリスマス礼拝
2月	第22回運営委員会開催（2月20日）
3月	第13回理事会（2020年度事業計画・予算3月12日）

2021年3月31日現在

## II-1 診療所

2020年度の診療所は、4月からコロナの影響を大きく受け、春の花粉症による来院の減少、学校検診の中止、眼科受診の患者数も大きく減少し、会計上大きな打撃になりましたが、無料・低額診療事業として減免患者への支援、生活保護受給者手続き支援等を継続しておこなってきました。

法人内の医療機関としては介護事業への支援と連携をおこなうことができました。大正区のめぐみ保育園、千島保育所でも職員のインフルエンザ予防ワクチンの接種を実施し、めぐみ保育園では眼科検診も継続しておこなうなど、コロナ禍の中でも大正区への支援ができました。

12月には尾崎先生が肺炎を患い入院し、コロナ感染の心配もしましたが、肺炎との診断で安心しました。その後も先生が高齢のため、無理のないペースで診療を続けてきました。

2020年の1年間だけでなく、コロナの不安と戦う日々は2021年も続きます。合同でおこなう研修や患者さんへの行事等も中止を余儀なくされています。

医療機関としての診療所のありかたを、しっかりと確認する必要がある1年でありました。尾崎先生他診療職員が高齢のため、2021年度は診療所としての今後の方針を議論していく必要があります。

2020年度は無料低額診療事業での勉強会や研修はコロナ禍のため実施することができませんでした。

### 診療所事業内容報告

2021年3月31日現在

	日数	患者数	生保	減免患者	減免額
4月	24	425	25	64	59,600
5月	22	400	22	69	51,250
6月	25	449	25	84	47,670
7月	24	478	27	86	57,390
8月	19	437	24	77	37,590
9月	23	449	23	81	42,350
10月	26	526	31	76	36,930
11月	22	442	27	65	34,380
12月	24	418	27	77	50,250
1月	19	309	23	53	35,420
2月	21	357	23	62	36,220
3月	26	406	27	49	33,640
合計	275	5,096	304	843	522,690
平均	22.9	424.6	25.3	70.2	43,557
前年度	22.9	562.2	32.2	91.5	47,365

## II-2 介護事業

2020年度の介護事業は、コロナ禍の中で多くの経験をさせられましたが、職員が一丸となって危機を乗り越えてくれました。利用者家族や職員の家族がコロナの陽性者になることがありましたが、訪問看護師、ケアマネが協力をして保健所と連携し、PCR検査を実施することもできました。結果は全員陰性であったとの報告を受け、安心することができました。各事業ともコロナにより事業を休止することはなく、1年間継続して利用者の支援をすることができました。

ショートステイで職員の退職があり、ケアマネとデイサービスの介護職員が腰痛で手術を受け、長期離脱をすることになりましたが、新たに職員が加入し、また各事業が協力することにより、助け合いながらカバーしてきました。

全員が参加する研修や行事が中止になったため、研修はレポートの提出や、事業ごとの研修に切り替えておこないました。利用者参加の行事は食事を工夫し、年間の行事としておこなうことになりました。

門真で介護事業が開始されて10年余が過ぎました。これまで多くの職員が去り、また、多くの職員が入職してきましたが、2020年度は、職員の異動等、多くの調整を余儀なくされた1年でもありました。この1年間で今までの10年に近い経験を、コロナ禍を通して、経験させていただいたと思っています。診療所との連携、めぐみ保育園の協力、支援を受けつつ、門真地区に必要な事業として成長していきたいと考えた年でもありました。これからも、職員が一丸となって、地域のため、地域の高齢者、支援から取り残された人々のため、社会館介護事業をおこなっていきたいと考えています。

### ① ケアプランセンター・ブドウ(居宅介護支援)

2020年度ケアプランセンターでは、コロナ禍の中で1年を通して対面研修がほぼできませんでした。そのため、ケアマネ間の情報を共有していけるよう、週1回のミーティングをしっかりとおこなってきました。4月から介護予防の利用者も積極的に受け入れてきました。介護予防の利用者が要介護者の利用者になっても継続した支援ができています。

11月下旬には管理者が腰痛のため入院、手術をすることになり、長期離脱を余儀なくなれました。そのため管理者を交代し、前管理者が支援していた利用者は、残ったケアマネで振り分け、継続して支援をおこないました。

また11月の初めには、登録ヘルパーの家族がPCR検査で陽性となり、ヘルパー自身も陽性となったため、そのヘルパーが訪問していた利用者(5名)のPCR検査の手続きや、保健所との連絡を担当しました。(利用者全員陰性の報告を受けました。)

12月には、ショートの利用者が、その前に利用していたデイサービスで、濃厚接触者と特定され、PCR検査を受けた結果、陽性であることが解りました。その方のブドウショートでの濃厚接触者、接触者にあたる利用者や職員のPCR検査をすることになり、訪問看護師と連携し保健所の指示を受けながら検査をおこない、結果を待ちました。検査結果は全員陰性でした。

休職中の管理者の回復が3月末まではかかるだろうと予測されたので、3月からケアマネを1人補充し、次年度に対応していくための準備ができました。下半期はコロナで振り回された半年

間でしたが、残った職員が危機感を持ち、施設内での連携に真剣に取り組むことができたと思っています。

## ② ヘルパーステーションブドウ(訪問介護・居宅介護・同行援護・重度訪問介護)

ヘルパーステーションではコロナ禍の中で、視覚障害者の同行援護が激減して、収益にも影響が出ました。訪問介護では、上半期は訪問看護との連携でターミナル期の利用者を支援してきましたが、亡くなられたため収益に大きく響いています。

下半期に登録ヘルパーからコロナ PCR 検査陽性者が出ました。訪問看護師とケアマネの支援を受け、接触者にあたる利用者全員が PCR 検査を受け、全員陰性の報告を受けました。サービス提供中は常勤職員が感染予防用具を身につけ、2週間の健康観察期間を無事に終えました。利用者へのサービスは止めることなく活動ができました。

1月にも障害の利用者に PCR 陽性者が出て、訪問した常勤職員2名が、2週間の健康観察期間のため、仕事を休むことになりましたが、残されたヘルパーで2週間の間、無事支援をすることができました。

ヘルパーステーションに男性ヘルパーがいないため、男性職員の補充が必要となっていました。12月から1名を補充することができました。コロナ禍の1年を通して、施設内で協力し連携していくことで、安全に利用者を見守ることができました。

## ③ ブドウ訪問看護ステーション(訪問看護)

2020年度は在宅での看取り訪問看護を受け、夜中にも訪問することが多くありました。介護保険での訪問看護だけでなく、医療保険での訪問看護等、必要な支援を提供することができました。また、法人内の事業所における PCR 検査を、ケアマネと協力しながらおこなうこともできました。

訪問看護師は訪問看護業務のみだけでなく、法人内の各事業所での医療面の支援も大きなウエートを占めています。ショートステイ、デイサービスの看護師の公休日には、訪問看護師が手伝えることで利用者を支援し、また診療所と在宅医療の面での連携も継続しておこなっています。

訪問看護ステーションとして、在宅医療で患者さんをターミナルケアまで継続して支援をしていきたいと考えています。そのためにも、法人内の各事業所と情報を共有し、連携を密にしながら医療面での支援をしていきます。

## ④ デイサービス・ブドウ(通所介護)

デイサービスではコロナの影響もあり、利用を一時休止する方がおられましたが、職員が協力し「楽しく安全に過ごせる」環境づくりや、レクリエーションの実施に努めてきました。

職員の一人が腰痛により手術を受けるため休職しましたが、他の事業の職員が協力することで、1年間休むことなく運営ができました。

デイサービスの利用者で、認知症の方の徘徊を防ぐため、ショートステイと連携し、デイサービスの開始前と終了後ともにショートステイで過ごして頂き、家族の方が安心できるよう取り組みをしています。結果、徘徊への不安が解消され、家族も安心して仕事ができると喜んでくださいました。このように個別の対応を事業所間で連携することにより、安心して安全な支援ができています。一つの事例を通して職員が成長して行くことができた年でもありました。

## ⑤ ブドウショートステイ(短期入所介護)

2020年度は、1年を通して外部からの面会を控えていただきながら、利用者の対応をおこなってきました。

年間を通じて行事等も取りやめ、利用者の安全確保をおこなってきましたが、12月13日に利用されたうちの一人が、濃厚接触者にあたるとの連絡を受けました。すぐに保健所に連絡し、指示を受け、その方との接触者にあたる利用者や職員等のPCR検査を、訪問看護師と連携しておこない、検査キットを保健所に届けました。全員陰性の報告を受けましたが、接触者にあたる職員は結果が出るまでの間は休職せざるを得ませんでした。ショートステイは、利用日数の短い利用者も、長期にわたる利用者もおられますが、短期の利用者の受け入れは2週間中止することで、長期利用者のみ支援をおこない、感染を予防してきました。

ショートでは、夜勤勤務での過労とコロナウイルス対応や感染予防対策が負担となり、退職者が数名でることになりました。ハローワークを通して職員の募集をおこないながら、今回初めて民間の人材紹介業者を利用して夜勤専属のパート職員を募集し、採用しました。他の事業所からも応援を受けることで、ショートステイの運営を維持してきました。

各事業の協力により、安全に利用者を見守ることができました。

## 2020年度 ブドウ介護事業所 職員研修事業報告

### 年間テーマ「高齢者の人権」

コロナウイルス感染拡大防止の観点から、対面ではなく部署単位、もしくはレポート形式で行いました。

月	研修テーマ	内容	担当
2020年 4月	2020年度の事業計画達成に向けての取り組みについて	各部署でレポート提出。	事務局
5月	接遇、 ほう・れん・そう	「接遇・マナー10カ条」を読み、自分がしている（心がけている）実践について、800字以内で記述。	事務局
6月	感染症予防	感染症に関する資料を読み、理解度テストを実施。（事業所単位で実施）	訪問看護
7月	障がい者の理解、現場での対応	日常の業務で、対応が困難（苦手）な利用者さんを想定し、別紙のICF情報整理シートを作成する。特に、自分は環境因子であることを意識すること。	事務局
8月	高齢者の心身状況に併せた自立支援の取り組み	7月度作成したICFシートを基に、自分が関わることで、利用者はどのように変化したか？について、レポート用紙にまとめる。	事務局
10月	苦情	苦情シートを基に、各事業所で演習。	事務局
11月	法令遵守、専門職としての倫理感	<ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情の内容に関して、再発防止のための取り組み</li> <li>・自分の事業所にサービスの依頼があった時、依頼を断らずに受ける対応や工夫について</li> <li>・法令に基づく対応や専門職としての倫理観を守ることが前提</li> </ul>	
12月	インフルエンザ・ノロウイルス等 感染症対策	インフルエンザ・ノロウイルス等新型コロナウイルスについて、配布したシートに個人ワーク実施。	訪問看護
2021年 2、3月	介護保険制度改正に向けて	各部署で資料を読み、来年度に向けてすべきことを考える。	事務局



## Ⅱ－3 隣保事業「ブドウの木」

「隣保館ぶどうの木」は、主にケアマネジャーの後方支援を得て4つの支援を柱に事業をおこなっています。

- ① 生活困窮のため、費用を出してのサービス利用が困難な人への支援
- ② 公的サービスに結びつくまでの一時的な支援が必要な人への支援
- ③ 公的サービスの対象にならず、必要なサービスが受けられない人への支援
- ④ 地域の誰もが気軽に立ち寄れる居場所の提供

昨年度は、地域包括支援センターや認知予防を積極的に行っている団体「認知症予防活動コンソーシアム（以下、ニヨ活）」との繋がりを深め、隣保館事業のプログラムを行っていく予定でしたが、新型コロナウイルスが流行したため事業の一部を縮小せざるを得ない状況でした。

第4波が押し寄せ、緊急事態宣言が継続となり、今後の動向も時々刻々と変化すると思われまゝ。密になる状態をできるだけ避け、感染対策を徹底して隣保館事業を継続していきます。

（事業の実施報告）

- ① くすのき広域連合日常生活支援総合事業「通所型サービス A」…定員 10 名  
内 容：要支援・事業対象の方を対象にした、専門職によるデイサービスです。  
開催日：月・火・水・土  
時 間：10 時～16 時  
費 用：介護保険に定める料金＋食事 300 円（保険外の利用者は食事 300 円、入浴 300 円）  
\* 食事や入浴の提供が必要な方が大部分のため、休まず実施しました。
  
- ② くすのき広域連合日常生活支援総合事業「通所型サービス B」…定員 10 名  
内 容：要支援・事業対象の方を対象にした、ボランティア主体のデイサービスです。  
時 間：13 時～15 時  
費 用：無料（くすのき広域連合より年額 205,000 円の補助を受けました）  
\* 元気な方が多く、利用人数も 20 名を超えています。「密」になることを避けるため、一回あたりの人数を 10 名までに減らすなどの工夫をしましたが、予定の半分以下しか開催できず、50 万円交付された補助金も返却することになりました。

③ 認知症カフェ「ゆんたく」

内 容：当事者や地域の高齢者が、脳トレ・体操・手芸・勉強会・音楽会を楽しみます。

開催日：毎月第3土曜日

時 間：13時～15時

費 用：無料（くすのき広域連合より年額31,000円の補助を受けました）

\*少人数であっても密を避けるため、6～10月のみの開催となりました。

④ こども食堂

内 容：地域の子どもを対象に、食事の提供や高齢者との交流をおこないます。

開催日：毎月第4土曜日

時 間：12時～14時

費 用：中学生以下・ボランティアは無料、他は300円（食券を発行します）

物品と少額の寄付を受けています。

\*開催の要望がありましたが、今年度の開催は中止となりました。

⑤ ワンコインサービス

内 容：介護保険外の自費サービスです。入退院の支援等、介護保険の利用が困難であり、かつ、自費サービスを受けることが困難と思われる方が対象です。

提供時間：不定（社会館職員が可能な時間帯で提供します）」

費 用：1時間まで500円

\*依頼があれば、随時対応しています。障害福祉サービスに結びつくまでのワンストップとして、行政からの依頼が増えています。

⑥ 配食サービス

内 容：高齢や障害により、調理や食事の調達が困難な方を対象に、夕食のおかずを配達します。

提供日：月～土（年末年始を除く）

費 用：300円

\*外に出ることでコロナウイルスの感染リスクが高まるため、配食は継続しておこなっていません。

### Ⅲ-1 めぐみ保育園

2020年度はコロナ禍で過ごす一年になりました。最後に大阪においても第2回緊急事態宣言が発出され、1月14日～2月7日(25日間)から延長されて28日まで実施となりました。(現在は4/5～蔓延防止、4/25～5/11第3回緊急事態宣言中) 保育所の対応は引き続き感染対策を講じながら開園するとし、1回目のような保護者への協力ではなく、現状維持を守るものでした。幸い職員の感染予防の努力もあり、感染、休園の事態を招くことなく今年度は終了しました。あらゆる保護者、地域を巻き込んだ行事に関しては見直しを行い、できる内容を駆使し工夫することで実施、中止となりました。日頃から感染症への対応は想定し実施していましたが、コロナは初めてのことで、多くの日常や当たり前を払しょくし、新たに考えることが大切でした。

大阪市・国においても、マスク購入等の感染拡大防止対策に係る支援として今年度通常保育分として1次・2次上限50万円、延長保育分として上限1次・2次50万円の補助がおこなわれ、2次においてはかかり増し経費として職員への手当支給を認めてくれたことは励みになりました。

今年度の行事計画等実施できないことも多くありましたが、保育形態として子どもたちの一人ひとりを大切に育てる育児担当や、異年齢での協同保育の中で、子どもたちを取りこぼすことなく生活し、職員も戸惑うことなく保育を守れたことは良かったと思います。

- ① 業務の効率化としてパソコンを購入するも、昼の時間に集中するため、まだまだ十分とは言えない部分があり改善が必要である。更にコロナ禍のなかで保育活動を維持するためにも、リモートや発信方法を充実するとともに、職員研修においても学び方を再考し、多角的な学びが必要です。
- ② 職員体制としては、働き方改善のための事業・保育補助者雇上強化事業・保育体制強化事業等が盛り込まれてきたことで、職員への配置が助けられました。しかし採用については相変わらず厳しい面があり、今年度職員の退職(保育士1名・調理師1名・パート職員3名)のため苦慮することになり、利用する以前の問題があります。働きやすい職場づくりと共に、更に人選が大切です。又保育者不足解消の下で行われている、保育士宿舍借り上げ支援事業を利用し、職員1名の申請をおこない、又新任職員への補助や他府県からの採用に伴う、ウエルカム事業補助等を利用することで働くための援助につなげましたが、該当しない職員との不公平感が残ります。
- ③ 今年度から浮上してきた市営住宅のストック計画については、市の担当者との話し合いにより一歩進んでいくことになりました。現在は波多野工務店・安藤設計士の協力で、市担当者と面談し、土地区画の詳細を少しずつ把握できつつあります。まずは計画についての見積もりや立案につなげていく必要があり、小委員会と共有して作成していきたいと思います。保育園でも、職員と共に今後保育づくりに生かし、話し合いながら進めていく展開になると思います。
- ④ 今年度コロナ禍でもありましたが、園の中でも要保護、要支援の子どもたちのケースに多く取り組むこともあり、職員も積極的に対応し助けられました。現実の状況に追われる日々の中ですが、緊急事態もあり、埋もれてしまうケースや適切に対応できていたか、まだまだ検証は必要です。保育体制の利点を活かしながら、子どもたちが育ちあいを深め、学びの一步につなげることができるよう支援の質を高めつつ、本当のキャリアアップにつなげたいと思います。

困難な状況下での保育となった一年でしたが、保護者の不安をやわらげ、子どもたちの自己実現を育める保育園として力を尽くしていきたいと思います。70周年は開催できず残念でしたが、法人の支えに感謝し互いに切磋琢磨できるような組織として、次を切り開いていけたらと思います。

## 2020年度園児入園実数

2021.3.31現在


	0才	1才	2才	3才	4才	5才	合計
4月	6	15	18	19	20	16	94
5月	6	15	18	19	20	16	94
6月	6	15	18	19	20	16	94
7月	6	15	18	19	20	16	94
8月	6	15	18	20	20	17	96
9月	6	15	18	19	20	17	95
10月	6	15	18	19	20	17	95
11月	6	15	18	19	20	17	95
12月	6	15	18	19	20	17	95
1月	6	15	18	19	21	17	96
2月	6	15	18	19	21	17	96
3月	6	15	18	18	21	17	95
計	72	180	216	228	243	200	1139

めぐみ保育園

## 2020年度 上半期行事実施表

\* 新型コロナの感染予防のため各取り組みを中止


(めぐみ保育園)

月	日	曜	実施	日	曜	地域・その他
4月	1	水	進級式	9	木	2020年度—地域向けライブラリー開始  にこにこ:お話し会(地域親子)  毎月のサロン(在園・地域)中. 
	3	金	入園式・在園児進級及び重要事項説明会			
	6	月	～13(月)慣らし保育			
	8	水	保育内容説明会(新入園児保護者対象)			
	14	火	新入園児1日保育開始			
	21	火	避難訓練・積木遊びの日			
	23	木	高槻れんげ畑遠足(4,5歳児)			
24	金	保護者の会総会				
5月	8	金	幼児懇談会(れんげ)	7	火	シーサークラブ(卒園生)積木遊び  にこにこ:広場で遊ぼう(地域親子)  (法人理事会)
	12	火	避難訓練			
	15	金	幼児懇談会(たんぽぽ)			
	23	土	親子遠足			
	26	火	積木遊びの日			
29	金	乳児懇談会(0,1,2歳児)				
6月	9	火	避難訓練	4	水	にこにこ:手作りの会(地域親子) (法人監査) <b>(住宅ストック計画—子ども青少年局3名説明)</b> シーサークラブ(卒園生)カレーパーティ にこにこ:絵本の読み聞かせ会(地域親子) (法人評議委員会) にこにこ:保健師相談(地域親子)
	17	水	歯科検診 			
	19	金	給食会			
	23	火	積木遊びの日			
7月	11	土	夏まつり	6	主	子育て応援フェア (消防設備点検) にこにこ:夏の感触遊び(地域親子) <b>(大阪市監査)</b> 職員救命講習
	13	月	尿検査			
	15	水	プール→週一回ホームごとに実施			
	22	水	避難訓練・宿泊保育説明会			
	28	火	積木遊びの日			
	31	金	～8/1日(土)5歳児宿泊保育			
8月	8	土	害虫駆除・大掃除	5	水	<b>(住宅測量検査)</b> にこにこ:ボディペインティング遊び(地域親子) シーサークラブ(卒園生)ピース映画会 にこにこ:泥んこ遊び(地域親子)  
	11	火	避難訓練			
	13	木	～15(土)夏期体制			
	21	金	平和を考える日(詩とチエロの演奏) 救命法講習会			
	24	月	プール治め			
	25	火	積木遊びの日			
9月	2	水	歯科検診	3	木	法人診療所より肺炎球菌接種  にこにこ:保健師相談(地域親子) <b>(住宅ストック計画-保育企画課との話)</b>
	8	火	避難訓練・環境事業局見学(5歳児)			
	10	木	内科健診 			
	12	土	2歳児親子遊び会			
	15	火	敬老の日の集い⇒園外でプレゼント交換			
	25	金	子育て講演会			
	29	火	積木遊びの日			
<p>* お誕生日は子どもの生まれた日に合わせてお祝いします。 * 食育活動としていきいきクッキング・お話し会があります。 * にこにこ:地域向けの親子プログラムです。 * シーサークラブ:卒園生の会です  * 幼児クラスは月1回積木遊びの日があります。</p>			 <p>めぐみ保育園</p>			



## 2020年度 下半期行事実施表

(めぐみ保育園)

月	日	曜	実施	日	曜	地域・その他	
10月	2	金	運動会準備	6	火	一斉入所受付開始	
	3	土	めぐみマール(運動遊び会)		15	木	にこにこ: 広場で遊ぼう(地域親子)
	14	水	風邪予防の話(社会館診療所)		26	月	<del>特養大正園訪問交流</del>
	22	木	小林小学校との共同防火		28	水	<del>～29(木)大正中央中学職業体験</del>
11月	7	土	ふれあいまつり(園内実施)	5	木	職員インフルエンザ接種(社会館診療所)	
	10	火	避難訓練		11	木	にこにこ: クリスマスの飾りづくり(地域親子)
	11	木	みかん狩((2～5歳児)		14	土	シーサークラブ: 交流会・沖縄そばを食べよう
	20	金	収穫感謝パーティー		23	月	<del>社会館70周年記念会</del>
	27	金	お餅つき大会(親子参加中止)				
12月	3	木	クリスマスのお話(大正めぐみ教会)	1	火	クリーンアップ(地域清掃活動)	
	8	火	避難訓練		21	月	<del>老人憩いの家クリスマス交流</del>
	19	土	幼児保育参観(ホームごと)に実施)		23	木	にこにこ: クリスマス会(地域親子)
	25	金	クリスマス会(チェロとバイオリンコンサート)		24	木	<del>シーサークラブ: クリスマス会</del>
	28	月	保育納め				
1月	4	月	保育始め	14	木	にこにこ: 小さな音楽会(地域親子)	
	8	金	お正月遊び・お餅焼き会				<b>緊急事態宣言発出</b>
	12	火	避難訓練		27	水	にこにこ: 手編み教室(地域親子)
	15	金	懇談会(2歳児)		30	土	<del>シーサークラブ: 体験プログラム</del>
	16	土	保育参観・懇談会(0.1歳児)				
22	金	冬の戸外遊び大会					
2月	1	月	幼児個人懇談(～10日)	10	水	にこにこ: 手編み教室(地域親子)	
	2	火	節分会		24	水	にこにこ: 手編み教室(地域親子)
	16	火	避難訓練				
	18	木	雪遊び遠足(4.5歳児)				<b>緊急事態宣言解除</b>
	25	木	視力検査・眼科検診(社会館診療所)				
3月	3	水	ひな祭り・みそ造り	4	金	～時短要請～	
	4	金	避難訓練		にこにこ: 親子わらべうた(地域親子)		
	5	金	卒園お祝い会(5歳児と乳児)・5歳児懇談会		26	金	<del>シーサークラブ(卒園生)との交流会</del>
	9	火	みそ造り				
	11	木	2021年度入園説明会・内科健診				
19	金	卒園式・お祝い会・部屋移動(職員)					
<p>*お誕生日は子どもの生まれた日に合わせてお祝いします。          *食育活動として・食のお話の日があります。          *にこにこ: 地域向けの親子プログラムです。          *シーサークラブ: 卒園生の会です</p>				 <p>めぐみ保育園</p>			

(2021. 3. 31)

## Ⅲ-2 千島保育所

新型コロナウイルス感染症と共存する一年になりました。大阪市からの感染予防対策などの情報を職員と共有し、一人ひとりが行動に気を付け、保育の中でも消毒やマスク着用が日常になりました。感染対策の補助金を活用し必要な備品を揃え、毎日役立てています（空気清浄機・電解水設置）。また、法人から手作りマスク（大人用・子ども用）やアルコール消毒液も分けていただき感謝します。物資が薄かった時期でしたので本当に心強い支援でうれしかったです。

行事も「昨年と同じ」ができず、密にならないように人数制限をして保護者にも理解を得ながらできる事を考えて実行しました。

運動会は幼児のみで2ホーム一度にせず時間を分けて入れ替え制にし、親子で体を動かせるプログラムにしました。外出も控え気味の一年であったので、遊び広場のように一緒に楽しんでもらえました。子どもにとっては見られるというプレッシャーを感じることなく、いつもの姿を見てもらいましたが、親にとっては経験したことのない形でしたので、このスタイルを受け入れてもらうにはまだ時間がかかりそうです。

遠足は公共機関を使わない方法を考えたり、お楽しみ会も一緒に集まらず分けて楽しんだり、職員の工夫はいろいろとあり、行事の見直しにもつながることになりました。

修了を祝う会も在所児と一緒に参加するスペースがなかったので、スクリーンを購入しビデオレターでお祝いをしました。例年乳児は参加できなかったものが、ビデオにすることで参加でき、みんなでお祝いメッセージを送ることができたのはよかったです。

### 【2020年度の事業計画から】

- ①幼児クラスが異年齢で過ごすようになりました。大人も子どもも一年目であり「一人ひとりが心地よく過ごすためにどうすればよいか」をたくさん話合いました。自分が遊びたい、やりたいことができる環境をつくり、少しずつですがホームの中で異年齢の関わりも増えてきました。
- ②③の職員研修に関してはコロナの影響で研修が中止になることも多く、学びに行く機会は減りました。オンライン研修も増え保育所内で受講できる環境を整えていく必要を感じています。（場所・パソコン環境）
- ④人材確保に関しては5月から落ち着き、大きな変化なく過ごせたことは本当によかったです。職員一人ひとりが自分の役割を知り、前向きな姿勢で過ごせるように、職場環境を風通しのよいものにできるよう引き続き努めたいと思います。
- ⑤子どもの声に耳を傾け子どもに寄り添った保育は永遠のテーマです。  
職員は日々努力しています。振り返りをし、相談しながら進んでいきたいです。

## 2020 年度在所児実数

2021. 3.31 現在

	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	合計
4 月	6	1 5	1 8	2 2	1 9	1 5	9 5
5 月	6	1 5	1 8	2 2	1 9	1 5	9 5
6 月	6	1 5	1 8	2 2	1 9	1 5	9 5
7 月	6	1 5	1 8	2 2	1 9	1 5	9 5
8 月	6	1 5	1 8	2 1	1 9	1 4	9 3
9 月	6	1 5	1 8	2 1	1 9	1 4	9 3
10 月	6	1 4	1 8	2 1	1 9	1 4	9 2
11 月	6	1 4	1 8	2 1	1 9	1 3	9 1
12 月	6	1 3	1 8	2 0	1 9	1 3	8 9
1 月	6	1 3	1 8	2 0	1 9	1 3	8 9
2 月	6	1 3	1 8	2 0	1 9	1 3	8 9
3 月	6	1 4	1 8	2 0	1 9	1 3	9 0
計	7 2	1 7 1	2 1 6	2 5 2	2 2 8	1 6 7	1 1 0 6



2020 年度行事報告 (千島保育所)

☆がついている行事は緊急事態宣言発令で中止になった行事です。

月	日	曜	行 事	月	日	曜	行 事
4	1	水	☆進級を祝う会	10	3	土	親子であそぼう
	2	金	☆入所を祝う会		8	木	保護者保育体験・給食試食 (全児)
	22	水	☆お楽しみ会				~1月末まで
					15	木	歯科健診
					20	火	おひさま遠足
					22	木	にじ遠足
					24	土	☆修了児の会
5	8	金	☆子どもの日のつどい	11	12	木	プラネタリウム (5歳児)
	13	水	☆クラス懇談 (にじ)		13	金	お楽しみ会
	14	木	☆クラス懇談 (おひさま)	12	11	金	☆幼児の表現遊び
	19	火	☆クラス懇談会 (2歳)		14	月	幼児個人懇談開始~2月5日
	20	水	☆5歳児お話し会		18	金	もちつき
	21	木	☆幼児遠足		23	水	クリスマス会
	27	水	☆クラス懇談会 (1歳)		28	月	保育じまい
	28	木	歯科健診 → 延期				
	30	土	☆修了児の会				
	6	2	火		☆防災センター (5歳)	1	4
3		水	☆クラス懇談 (0歳)	12	火		内科健診
11		木	☆大正北中職業体験(2日間)				
18		木	プラネタリウム (5歳) →延期				
29		月	内科健診				
7	4	土	☆夏まつり	2	2	火	節分
	7	火	七夕		8	月	2歳児個人懇談~3月5日
	29	水	夏まつりごっこ		18	木	お楽しみ会
					24	水	就学前懇談会 (5歳)
			26	金	お別れ散歩		
8	5	水	プール開き	3	2	火	内科健診
	6	木	平和のつどい		10	水	おわかれ会
	28	金	プールじまい		23	火	修了を祝う会
9	2	水	お楽しみ会	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     ★毎月 避難訓練実施                      ★毎週月曜日 地域交流                      ☆毎月第1木曜 お話し会 (幼児)                                        第3水曜 お話し会 (5歳児)                      ★食育活動 2~5歳実施                      ★毎月 ざぶとんの会—絵本読み                 </div>			
	8	火	内科健診				
	9	水	園内研修・保護者学習会				